

謹賀新年



甲賀市議会議長

伴 資男



甲賀市長

中嶋 武嗣

明けましておめでとうございます。清々しい新年をお元気でお迎えのこととお慶び申しあげます。昨年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願ひ申しあげます。

さて、昨年を振り返りますと、景気回復が思うに任せず、不透明感が停滞した一年がありました。市政におきましても、税収減などにより大変慎重な財政運営を強いられましたが、健全な財務体質に向けて、「返す以上に借りない」ことを基本に、徹底した無駄の排除や組織のスリム化を図りました。また、一部補助金の見直しや事業の延伸などの事業執行を図りました結果、危機的状況から脱する見込みが立ちました。まずは、しっかりとした財政基盤を整えるという礎を築いてまいりましたことから、引き続き、いたずらに時を過ごすことなく市政を推進していきたいと考えています。

特に、私は甲賀市の素晴らしい潜在力を確信しており、新年度は、これまでの安心安全をより高めていくことはもちろん、「人のまちづくり」「元気を育むまちづくり」「子どもがいきいきと育つ環境づくり」「地域の資源を活かした元気な産業づくり」をはじめとした6つを重点事業として積極的に取り組んでまいります。また、4月からは地域主体による特色ある新しいコミュニティが生まれます。市民と行政が連携を深め、より良い形にしていくには一人ひとりの積極的なご参画が大きな力となってきます。

子どもたちが力強く育ち、高齢者の方々が元気に健やかな日々が過ごせる、そして市民の誰もがうれしい時は喜び合い、困ったときには助け合える、いつでも、どこでも、いつまでも学ぶ姿勢をもつ、これが私達のふるさとと言える「理想郷」を創り上げることであります。今年も、市職員共々に一丸となって全力を注いでまいりますので、市民皆様の一層のお力添えを賜りますようお願い申しあげます。

本年も、皆様に平和で幸多き年でありますことをお祈り申しあげます。

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい平成23年の新春をお健やかにお迎えのことと心からお慶び申しあげます。

市民の皆様には、日頃から市政に対する暖かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。お陰をもちまして昨年も着実に発展への基盤を固めてまいりましたが、ここに新年を迎え、本市の一段の躍進を期して、清新の気がみなぎるのを覚えます。

しかし、昨年本市をとりまく諸情勢は、長期化する経済不況により、雇用不安や円高・デフレ等で、市民生活は多大の影響を受け、行政需要はその量・質ともますます複雑多様化するなど、まことに厳しいものがありました。そんな環境の下、「入りを量りて、出づるを制する」財政健全化にむけた取り組みにより、財政状況も少しは好転の兆しが見えてもありましたことは、今後の市政運営に大いに期待するところであります。

さて、将来に向け、誰もが「住んでよかったです。住み続けたい。」と思える甲賀市実現のため(仮称)自治振興会によるまちづくりが提案され、各地域で活発な意見交換の上、設立に向けた取り組みの協議・検討をいただいておりますが、本年はいよいよ設立実施の年であります。

この取り組みについては、各地域で今まで培ってきた伝統文化があり、地域特有の課題があります。住民皆様の声を十分拝聴しながら、行政と議会が一緒になって、地方分権時代に相応しい甲賀市のまちづくりを創造する取り組みとして進んでいくよう望むところであります。

私たち市議会といたしましても、市民生活の安定向上を図るために、今後さらに創意工夫を重ね、市民皆様方のご期待にこたえるよう決意を新たにしておりますので、どうか本年も相変わらずご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願い申しあげまして新年のごあいさついたします。